

2022年 助成団体※の紹介

特別助成団体

一般社団法人子育てプラットフォーム MaRu 【宮城県仙台市】

子育て支援施設の運営等を通じ、親子がふれあう時間や子育て情報を提供。宮城県の子育て情報を集めたマタニティBOXを製作・配布することで、妊婦が出産前から各種支援や地元企業と継続的につながる機会を創出し、地域・企業一体となった子育て支援体制づくりを目指す。



助成団体

下北ジオパークガイドの会 【青森県むつ市】



ユネスコ世界ジオパーク認定を目指し、下北ジオパークを活用したガイド活動、地域の魅力発信に取り組む。下北ジオパークに関する地元住民等へのさらなる理解浸透を図るため、リモートツアーの企画やオンラインを活用したガイド研修を実施し、地域間交流の拡大を目指す。

株式会社北三陸ファクトリー 【岩手県九戸郡洋野町】



洋野町を舞台に地元の中高校生と大人が学び合うフィールドワークや、地域外の学生に向けた水産業を基点とするスタディーツアー等を展開。産業廃棄物となっている「うに殻」を肥料に、耕作放棄地を造成した水田で、酒米を生産し日本酒を作る。その一連のプロセスを体験コンテンツとして提供することで、地域内外のコミュニティを生み出す場とし、関係人口の拡大を図る。

Alfrece composition 株式会社 【秋田県由利本荘市】



秋田県産米のみみ殻と秋田杉の木くずを利用してふなしめじを生産し、環境に配慮した生分解性フィルムで包装し県外へ出荷する。加えて、販路拡大等に課題を抱える高齢農家にも利用しやすい農作物の受発注サービスを開発し、普及・促進を図り、地元農業の活性化を目指す。

Team 道草 【山形県山形市】



山形大学の学生が、地元住民へのヒアリングを実施し、地域の課題等を把握。学生の手で魅力的なプログラムに落としこみ、体験コンテンツとして同世代の学生に提供することで、若者が地域に愛着を持つためのきっかけづくりに取り組む。

しゅふコミ 【福島県郡山市】



子育て中の母親向けに、座談会を開催。座談会で出た課題を解決するための地域情報をまとめた冊子を作成し、行政より母子手帳とともに配布。また、6次化商品を提供する託児付カフェを運営し、父親と母親がともに休息をとりながら、商品モニターとしての役割を担う場とすることで、6次化事業者と消費者をつなぐ仕組みを構築する。

合同会社 ミライズ 【新潟県新発田市】



廃業店舗が増加する状況に対し、地域全体を活性化するため「歩いて楽しい温泉街」を目指し活動。地域に点在する空き店舗等を飲食店や土産店としてリノベーションし、温泉街の周遊性の向上に取り組む。今後、新潟のメインコンテンツである「米」をテーマにしたショップをオープンし、観光客へ新潟県産米をPRする。

※制度の一部変更により、今回公募する助成内容(助成団体数等)とは異なっておりますので、助成内容詳細は中面をご覧ください。

◎お申し込み先・お問い合わせ先

東北電力株式会社 ソーシャルコミュニケーション部門 地域共生ユニット

〒980-8550 仙台市青葉区本町1丁目7番1号

TEL:022-799-6061 [受付時間:平日9:00~17:00(12:00~13:00を除く)]

e-mail:s.program.wa@tohoku-epco.co.jp ホームページ:https://www.tohoku-epco.co.jp/sprogram



〈個人情報等の取扱について〉

・本制度が取得する個人情報は、本制度に関する選定作業、選定結果の通知、本制度に係る諸連絡、地域づくりに関する当社からのご案内(当社の地域づくり支援制度「まちづくり元気塾®」)に関するご連絡等、広報活動に限定して使用します。

※「まちづくり元気塾®」当社ホームページURL:https://www.tohoku-epco.co.jp/genki/

・助成団体名およびそのプロジェクトに関する情報を、広報誌や広報活動のため公開することがあります。

・本制度が取得する個人情報、団体のプロジェクトに関する情報は、東北電力が委託し選定作業に携わる審査機関および審査員に提供します。

東北電力地域づくり支援制度 東北・新潟の活性化応援プログラム 2023

地域の課題解決のために立ち向かう
情熱あるプロジェクト、大募集!



| 申請書の受付開始日:2023年3月16日(木)

| 申請書の提出締切日:2023年4月23日(日)

2023年「東北・新潟の活性化応援プログラム」応募要項

地域の課題解決のために立ち向かう情熱あるプロジェクト、大募集!



1. 趣旨

「東北・新潟の活性化応援プログラム」は、東北6県と新潟県内の各地域で、地域産業の振興や、地域コミュニティの再生・活性化、交流人口の拡大など地域課題解決のための自主的な事業や活動を行っている団体を応援することを目的としております。

2. 応募資格

- 東北6県と新潟県に所在する団体が主体となって実施している事業や活動(※)であること
※自治体・個人の事業や活動は対象となりません。
- 地域産業の振興や、地域コミュニティの再生・活性化、交流人口の拡大などの地域課題解決に資する事業や活動を1年以上行っており、今後も継続する団体の事業や活動であること

3. 審査の対象となる事業や活動

地域産業の振興や、地域コミュニティの再生・活性化、交流人口の拡大などの地域課題解決のための自主的な事業や活動(受託事業等は対象外)

地域産業の振興

- 具体例
- ・6次産業化による若者雇用の創出
 - ・デュアルライフ、UIターン促進のための環境整備と普及活動の実施
 - ・インターネットを利用した商品販売による持続的なコミュニティビジネスの展開
 - ・伝統技術のデジタルアーカイブ化による保護・伝承

地域コミュニティの再生・活性化

- 具体例
- ・空き家や廃校を活用した地域交流の場の創出
 - ・農山漁村交流を通じた定住促進事業の展開
 - ・オンラインWEB会議ツールの活用による他地域との文化交流・コラボレーションイベントの企画・開催
 - ・空き店舗情報のデータベース化による利用希望者とのマッチング

交流人口の拡大

- 具体例
- ・観光拠点づくり事業の展開
 - ・SNSを活用した伝統工芸、伝統芸能の普及啓発
 - ・地域の拠点施設の通信環境拡充(Wi-Fi導入等)によるワーケーション需要の取り込み促進
 - ・スマートフォンの位置情報と連動したリアルタイムな観光情報の提供

4. 助成内容

(1) 助成団体

応募いただいた東北6県・新潟県の団体からソーシャルビジネス部門(※1)およびコミュニティアクション部門(※2)の両部門において、各々最優秀賞1団体・優秀賞1団体を選定し、以下のとおり助成いたします(※3)。

【ソーシャルビジネス部門】		【コミュニティアクション部門】	
最優秀賞(1団体)	100万円	最優秀賞(1団体)	50万円
優秀賞(1団体)	50万円	優秀賞(1団体)	30万円

- ※1. 地域社会の課題解決に向けて、ビジネスの手法を活用して取り組む事業。
- ※2. 地域社会の課題を、コミュニティを通じて解決しようとする活動。
- ※3. 応募状況や審査結果等により、選定数が計4団体未満となることがありますので、予めご了承ください。
なお、部門については、申請の段階ではなく審査の段階で内容に応じて審査員が判断いたします。

(2) 使用期間

助成金の使用期間は、助成決定後(2023年11月頃)から2024年12月末までとします。

(3) 助成の対象となる費用

申請書に記載されたプロジェクト(※)を実施するために必要な経費(団体自体を運営するための費用は対象外)

※やむをえない理由により、申請書に記載されたプロジェクトに変更が生じた場合は、その旨を連絡いただき、変更後のプロジェクトを提出いただきます。



5. 審査基準

以下の点を総合的に考慮し審査いたします。

- ① プロジェクトの実現性・事業性
 - ・プロジェクトの先進性、具体性、(ソーシャルビジネス部門の場合は)収益性、採算性など中長期的な視点をもった申請内容となっているか
- ② プロジェクトの地域貢献性
 - ・地域課題を的確に把握し、プロジェクト実現により課題の解決につながる申請内容となっているか
 - ・ソーシャルインパクトを創出するアイデアか
- ③ 団体の継続性・発展性
 - ・団体の収支・財務状況、事業や活動の実績
 - ・団体として明確なビジョンをもっており、事業や活動に継続性・発展性が見込まれるか
 - ・人材育成や活動の継続のために多世代にわたるメンバーを巻き込んでいるか

6. 応募方法

所定の申請書に必要事項を記載のうえ、以下の添付データを添えて、電子メールによりご応募ください。
なお、提出いただいた応募データ一式は返却いたしかねますので、予めご了承ください。

【申請書入手方法】

東北電力のホームページよりダウンロードをお願いいたします。

【添付データ】

- ① 会員名簿等団体のメンバーが記載されたもの(必須)
- ② 直近の年度決算書または収支報告書(写)(必須)
- ③ 助成金を活用して実施するプロジェクトの詳細資料(任意)

【ご応募いただく際の留意事項】

メールに添付するファイルの総容量を、合計で6MB未満とさせていただきますようお願いいたします。6MBを超えますとメールを受信することができない場合がありますので、ご注意ください。

公募開始・申請書受付開始日：2023年3月16日(木)

申請書の提出締切日：2023年4月23日(日)

お申し込みいただいた皆さまに対して、応募期間終了後(5月19日までに)、当社からメールにより、申請書受領のご連絡をいたします。5月19日までに連絡がない場合は、お手数をおかけしますが、裏面の「お問い合わせ先」にご連絡ください。ただし、当社が関与する以外での応募データの紛失等のトラブルや損害について、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

7. 助成団体決定までの流れ



※審査経過および決定理由等についてのお問い合わせには応じかねますので、予めご了承ください。

～助成団体については、以下の事項に同意いただくことを条件といたします～

- ・プロジェクトを実施する際は、当社が助成した旨を表示すること
- ・プロジェクトの実施後、成果報告書(助成金を活用したプロジェクトの写真データの提供を含む)および支出に関する決算報告書を提出すること
- ・助成金の使用期間は助成決定後(2023年11月頃)から2024年12月末までであることを踏まえ、2024年12月末までに上記報告書を提出することを前提として助成金を使用すること
- ・プロジェクト進捗の報告や取材を当社より依頼させていただき、広報誌や広報活動のため公開することがあります
- ・プロジェクト内容に疑義が生じた際は、助成金を返還いただく場合があります